



令和8年度 相模原市立南大野小学校 グランドデザイン

学校教育目標

思いやりのある子

自ら学び考える子

健康でたくましい子

めざす学校の姿

〈笑顔あふれる学校〉

一人ひとりを大切に

誰もが安心して成長できる学校

南の空の太陽のようにいつも笑顔で

大野の大地に強く根を張り、たくましい
小学校をめざす

めざす児童の姿

・自分のよさや役割を知り、進んであいさつや行動をしようとする子

・違いを違いとして認め、互いのよさを尊重しようとする子

・深く物事を考え、思いを伝えあおうとする子

・めあてをもち、ねばり強く課題に取り組もうとする子

心づくり

【豊かな心】

認め合い、思いやりのある温かい心を育てる

- あいさつの励行
- 異年齢活動の推進
 - ・なかよしタイム・ペア学年
 - ・幼保小連携・小中連携
- 人権福祉教育の推進
- キャリア教育の充実
(つながる力・のりこえる力)
- インクルーシブ教育
- 校内支援体制の活性化
 - ・南っこアンケートの実施
 - ・ケース会議の実施と関係機関との連携
- 清掃活動

学びづくり

【確かな学力】

主体的に考え、ねばり強く追究して課題解決をしようとする力を育てる

- 基礎・基本の充実
- 対話を通して考えを深める学びの推進
- 体験活動の重視
- 地域との連携
- ICTの活用 ○MIMの活用
- ゲストティーチャー ボランティアの活用
- 探究的な学びの推進
- 南大野小スタンダードの定着

体づくり

【健やかな体】

自分の健康や安全に関心を持ち、最後まであきらめずに挑戦しようとする、たくましい体を育てる

- 健康安全な生活習慣づくり
 - ・あおぞらタイム
 - ・避難訓練 ・食育の推進
 - ・食物アレルギー対応
 - ・定期的な安全点検
- 体力の向上
 - ・タグラグビー教室 (1-3年)
 - ・サッカー教室 (4-6年)
 - ・体力づくり旬間 (縄跳び)

今年度の重点目標 そのI

◎子どもが自分で考え、自信をもって行動することを通し、互いのよさを認め合い、思いやりのある心を育みます。

◇特別活動を中心とする具体的な取組

- ①協働的な活動や異年齢での活動を推進し、自分や相手のよさを知り、挨拶や温かい言葉のやりとりができる態度を育成します。
- ②係活動、委員会活動や行事等を通し、自分の役割に責任をもち、進んで取り組もうとする態度を育成します。
- ③地域との関わりを活かした取組を通し、地域への愛着、感謝する気持ちを育てます。

今年度の重点目標 そのII

◎子どもが主体となる授業をつくります

- ◇子どもの思いを大切にした授業の展開
- ◇校内研究を柱とする具体的な取組

校内研究テーマ

主体的・対話的で深い学びとなる授業づくり

- ①子どものやってみたいという意欲を大切に、目標に向かって粘り強く取り組む態度を育成します。
- ②身に付けさせたい力を明確にして学年ごとに重点を定め、授業実践をします。
- ③自分の考えをもち、他者の考えを受け入れ再構築して学びを深める授業をめざします。

◆学び合う教職員集団
(専門性)

◆支え合う教職員集団
(協働性)

◆持ち味を生かす教職員集団
(人間性)

◇働き方改革の推進
(学年内交換授業等)